

PRESS RELEASE

報道関係者各位

2026 年 10 月 28 日

マリオット・インターナショナル

積水ハウス株式会社

JR 東日本伊藤忠不動産開発株式会社

パシフィカホテルズ合同会社

「コートヤード・バイ・マリオット飛騨高山」2028 年秋に開業予定 ～ 日本有数の歴史文化都市・高山で、快適性と利便性を兼ね備えた心地よい滞在体験を提供 ～



<外観イメージ>

マリオット・インターナショナル、積水ハウス株式会社、JR 東日本伊藤忠不動産開発株式会社、およびパシフィカホテルズ合同会社は、岐阜県高山市に「コートヤード・バイ・マリオット飛騨高山」を 2028 年秋に開業予定であることを発表しました。本ホテルは、積水ハウスと JR 東日本伊藤忠不動産開発が共同で開発を進め、パシフィカホテルズが運営を担う予定です。なお、同ブランドの岐阜県への進出は初です。

高山市は、江戸時代からの町並みが美しく保存されていることで知られ、世界遺産に登録されている白川郷への玄関口としても有名です。また、地域に受け継がれる数々の伝統文化はユネスコ無形文化遺産にも登録されており、日本を代表する文化観光地のひとつとして国内外から多くの旅行者を惹きつけています。

「コートヤード・バイ・マリオット飛騨高山」は2028年秋の開業を予定しています。JR高山駅から徒歩圏内に位置し、市内の中心市街地や歴史的観光名所、数多くの飲食店にも近接する利便性の高い立地です。ホテルには、ビジネスおよびレジャー双方の旅行者を想定したスイートルームを含む全207室の客室を備える予定です。機能性と快適性を兼ね備えた客室デザインに加え、滞在中に仕事や休息、交流の時間を快適に過ごせるフレキシブルな共有スペースも計画しています。また、館内には日本料理とインターナショナル料理を提供するオールデイダイニングレストランを設置予定で、セミオープンキッチンを採用することで、活気あふれるダイニング体験を提供します。

■建築概要

所在地	岐阜県高山市花岡町1丁目42番2ほか4筆
構造 / 延床面積	鉄骨造 地上8階 / 約11,000 m ²
客室数	207室
付帯施設	レストラン、バー、フィットネス、大浴場等

マリオット・インターナショナルについて

マリオット・インターナショナルは米国メリーランド州ベセスダに本社を置き、2026年6月11日時点で、ラグジュアリー、プレミアム、セレクト、ミッドスケール、長期滞在型、オールインクルーシブなど、多彩なブランドポートフォリオのもと、146の国と地域に10,000軒の施設を展開しています。マリオットは、ホテル、レジデンス、タイムシェア、ヨット、アウトドア宿泊施設をはじめとするさまざまな宿泊商品について、フランチャイズ、運営およびライセンス事業を世界各地で展開しています。また、数々の賞を受賞している旅行プラットフォーム「Marriott Bonvoy®」を提供しています。詳細についてはwww.marriott.comを、最新の企業ニュースについてはwww.marriottnewscenter.comをご覧ください。さらに、[Facebook](#)、[X](#)および[Instagram](#)でも情報を発信しています。

コートヤード・バイ・マリオットについて

コートヤード・バイ・マリオットは、「より良いことを成し遂げたい」という情熱に突き動かされる先進的な旅行者のためのホテルブランドです。世界60以上の国と地域で1,365軒以上のホテルを展開し、旅の目的を問わず、あらゆる旅行者のニーズに応えるサービスを提供しています。快適なベッドと機能的なワークスペースを備えた客室は、くつろぎとリフレッシュをかなえる上質な滞在体験を提供。ゲストは滞在中も働き、食事を楽しみ、人々とつながりながら、自分らしく最高のパフォーマンスを発揮することができます。コートヤード・バイ・マリオットは、マリオット・インターナショナルのグローバル旅行プログラム「Marriott Bonvoy®（マリオット ボンヴォイ）」に参加しています。会員は、世界各地の多彩なブランドポートフォリオへのアクセスに加え、「Marriott Bonvoy Moments」をはじめとする特別な体験や、無料宿泊特典、エリート会員資格などの充実した特典を利用できます。Marriott Bonvoyへの入会は無料です。詳細はmarriottbonvoy.comをご覧ください。また、コートヤード・バイ・マリオットの詳細や宿泊予約についてはcourtyard.marriott.comをご覧ください。最新情報はX、Instagram、Facebookでも発信しています。

積水ハウスについて

1960年の設立以来、270万戸を超える住宅を供給してきた住宅業界のリーディングカンパニーです。住環境創造企業として、地球環境を守り、より良い住生活を確保するという「サステナビリティ」の思想をもとに、長期的な視点での住まいづくりやまちづくりに取り組んでおります。また、より付加価値の高い不動産開発を目指し、東京、大阪、名古屋、福岡などの都市部における開発事業にも注力しております。マリオット・インターナショナルとは、「セントレジス大阪」「ザ・リッツ・カールトン京都」「W大阪」「ウェスティンホテル横浜」「コートヤード・バイ・マリオット札幌」や「Trip Base 道の駅プロジェクト」などでのコラボレーションを推進しています。

www.sekisuihouse.co.jp

JR 東日本伊藤忠不動産開発について

JR 東日本不動産株式会社と伊藤忠都市開発株式会社が2026年10月1日に経営統合し、新たにスタートした総合不動産デベロッパーです。JR 東日本グループが培ってきた「駅を中心としたまちづくり」の知見と、伊藤忠グループの開発力・企画力・技術力を融合し、住宅、ホテル、物流施設、商業施設をはじめとする幅広い不動産開発を推進しています。ホテル開発事業では、国内外の多様なホテルブランドやオペレーターと協業し、アパートメントホテル、ビジネスホテル、リゾートホテルなど、幅広いカテゴリーのホテルを全国で開発。地域の特性やニーズを捉え、新たな価値を創出するホテル開発に取り組んでいます。

<https://www.ji-red.co.jp/>

パシフィカホテルズについて

日本における外資系ホテルのサードパーティ運営のリーディングカンパニーであり、ミッドスケールからアッパーアップスケールまで幅広いブランドを展開しています。代表的な運営実績としては「フェアフィールド・バイ・マリオット大阪難波」「モクシー京都二条」「シティエクスプレス・バイ・マリオット大阪難波南・同新今宮」などがあります。

www.pacifica-cap.com